

英語

全学年 <英語を生活の一部にしよう>

長期休暇、特に夏休みに英語を勉強・学習と言うより、言葉として生活の一部にしてみてもどうでしょうか？文法書や問題集だけで勉強するという考えを離れ、もっと自由にのびのびとらえてみましょう。

英語の自由研究のテーマは、単語の語源や発音、日常表現についてなど、英語の表現や単語そのものに関するものから、翻訳（日本語から英語、英語から日本語）や英語という言葉の歴史、日本と英語圏の国々の文化や生活の比較など多岐にわたります。

自分の興味あるテーマを選び、積極的に自由研究に取り組んでほしいものです。

レポートのまとめ方について

レポートのまとめ方としては以下を参考にしてください。

①レポートの構成

1. 「はじめに」

…そのテーマを選んだきっかけや動機について述べ、今回取り組むレポートの中では何に最もポイントを置いて研究するかということを紹介する。

2. 「本 論」

…自分の選んだテーマについて調べたことを順序だてて、わかりやすくまとめていく。参考文献を丸写しするのではなく、複数の文献を調べたりしながら、自分の言葉（表現）でまとめていく。読み手にわかりやすいように、章構成、段落構成なども工夫すると良い。

3. 「ま と め」

…「本論」で述べてきたことから結論として得られたことをまとめる。

4. 「おわりに」

…自由研究に取り組んだ感想や取り組む過程で考えたことなどを記入する。

5. 参考文献

…レポート作成の際に参考にした書物・辞書・辞典・インターネットの Web ページなどの URL をすべて記載する。（必ず書物を含む複数の資料を参照すること）

(記載例)

『どこまで使える“go”“come”』田崎清忠著
講談社インターナショナル株式会社 1999年10月1日 第1刷

『小学館プログレッシブ和英中辞典』近藤いね子、高野フミ編
小学館 1993年1月1日 第2版第1刷

『ホワイトハウスホームページ』
URL <http://www.whitehouse.gov/>

※著者名、出版名、発行年などは本、辞書の奥付(裏表紙の手前のページ)を見るとわかります。

②レポートを書く

レポートを書くときは以下の用紙にまとめてください。
400字詰(20字×20行)の横書き原稿用紙
(Word等で作成する場合は1ページ40字×30行に設定する)

濃い鉛筆または黒ペンで記入する。図表は本文中に入れても良いし、最後にまとめて入れても良い。英語、日本語いずれでも可能。

日本語は1マスに1文字、アルファベット、数字は1マスに2文字入れる。(Word等の場合はアルファベット、数字は半角文字)

※絵本製作や翻訳等の場合はこのかぎりではない。

タイトルは大きく、太字
(パソコンの場合は14ポイント)

(例) フィンランドの生活について

3年A組 同志社 花子

1. はじめに

私は英語の教科書に出てきたフィンランドの生活について興味を持ちました。そのため、本稿ではより詳しく、フィンランドの生活を調べ、日本の生活と比較・考察しようと思いました。以下に、教科書の文を紹介します。

Finland is a country of forests and lakes. We have lived with them for a long time. Nature has always been a part of our daily lives.

Summer is short in Finland, but the days are long. The midnight sun shines on the forests.

4. まとめ

以上のことから、フィンランドの生活は自然を大切にしており、長い年月をかけて伝え続けられていることが分かりました。

段落の最初は
1マス空ける

英文は半角で
5マス空ける

章の間は1行空ける

内容ごとに段落や章
に分けましょう。

1つの単語は同じ行に収める。
行をまたがない

研究テーマの例示

①単語・英語表現にかんするもの

- ・ 乗り物（列車、飛行機内等）の英語
- ・ 日本人の間違いそうな英語、間違った英語
- ・ スポーツ英語
- ・ 英語になった日本語
- ・ 聖書の英語
- ・ 笑い話、Jokes、limericks
- ・ 英語の掲示（サイン）
- ・ 人名の語源
- ・ 日本語と英語の違い
- ・ 接頭辞・接尾辞
- ・ 英語圏のさまざまな単位
- ・ 冠詞、固有名詞、単数、複数など
- ・ Onomatopoeia（擬声語）の研究
- ・ 電話の英語
- ・ 発音研究
- ・ ことわざ、名言、たとえ
- ・ 日本語になった英語
- ・ 天文の英語、星と神々の名前
- ・ コンピュータの英語
- ・ 単語の語源やエピソード
- ・ 食事の英語、料理レシピ
- ・ 英語の文法
- ・ アルファベットの歴史
- ・ 英語の数の表現
- ・ 新聞の英語
- ・ 略語の研究 等

②文化・習慣にかんするもの（まとめは英語・日本語いずれでも可）

- ・ 英語と日本語の（色のイメージ、学校制度、学校生活、諺など…）の比較
- ・ ジェスチャー、ボディランゲージなどの比較
- ・ 日本文化を英語で紹介する
- ・ 英語圏の国の通貨
- ・ 英語圏の国の偉人、人物について
- ・ 英語圏の国の歴史、地理や背景
- ・ 日本語と英語の敬語表現
- ・ ホームステイ体験報告 等

③創作・翻訳など

- ・ 英語の創作絵本、対訳絵本
- ・ 英語でホームページ作成（別項目参照）
- ・ 有名な英文物語の翻訳、感想文
- ・ 映画、小説のタイトルと英語
- ・ 英文の手紙
- ・ 英文日記 等

④国際交流に関するエッセイ

——同志社国際主義教育委員会主催のエッセイコンテスト応募作品——

「国際交流に関するエッセイコンテスト」は、同志社に学ぶ生徒、学生たちに国際交流や国際問題に関心を持ち、考え、発表してほしいと思って、同志社国際主義教育委員会が毎年行っているものです。毎年テーマがありますが、タイトルは自由ですので内容としては以下にあることを参考にしたらいいでしょう。テーマや詳細は1学期最終の学校通信に掲載される予定です。

今までに提示されたエッセイの内容例：

- ・ 私にとってはじめての国際交流
- ・ こんな国際交流がしてみたい
- ・ 21世紀になって大事にしたいこと、こんな日本人になりたい
- ・ 異文化との出会い
- ・ 日本（人）らしさの紹介（文化や考え方など）
- ・ 私の考える国際親善
- ・ スポーツと国際親善

- 日本の中にいてできるこんなこと
- 世界の貧困
- 民族問題と平和
- 国際社会でしてみたいこと
- ホームステイの体験
- インターネットを利用して
- 私と英語（外国語）との出会い
- 地球温暖化について
- 環境問題を考えて（ごみ、リサイクル、ダイオキシンなど）
- 自然保護について

原稿枚数は手書きで 400 字詰原稿用紙（A 4 判）5～10 枚、Word 等の場合は A 4 判で日本語の場合 1500～2000 字程度、英語の場合は 600～1200 語です。どちらも縦書き横書き自由です。

※④の課題については Foreman 先生が担当となります。詳しくは Foreman 先生に聞きに行ってください。

⑤英語でホームページを作成しよう

課題の概要

1. 身近なことからや興味あることについて調べ、紹介するホームページを製作する。

テーマ

同志社について、学校について、
文化財について、住んでいる町の紹介等

2. 手順

1. テーマを決める
2. 調査し、説明文（解説・レポート）を作成する。
3. 画像撮影、説明文（解説・レポート）を英文に直す。
4. HTML 文に仕上げる。（プログラミング）

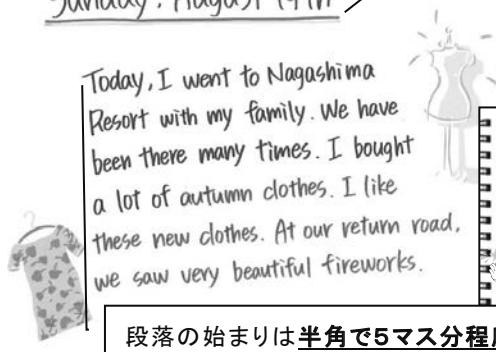
※ 提出時には作成したホームページをプリントアウトして担当者に提出すること。

生徒作品の紹介 —参考にして質の高い自由研究にしよう！！—


【英文日記】

Sunday, August 14th

Today, I went to Nagashima Resort with my family. We have been there many times. I bought a lot of autumn clothes. I like these new clothes. At our return road, we saw very beautiful fireworks.




日付がしっかり書けています。ペンや絵を使ってカラフルに仕上げられています。すばらしい！！




段落の始まりは半角で5マス分程度空けて書きましょう。また、内容によって段落を変えましょう！！

August 18th, 19th

I stayed with my friend in Kobe. As soon as I arrived at her house, I met her dog. The dog was very cute. And we practiced dance. We talked a lot and went to bed 4:00 AM.



【対訳絵本】



"This is fun," he said. "Imagine all the places we could go..."


(意味調べ)

imagine (動) 想像する

places (名) 場所

could (助) 可能性

分からない単語の意味を調べ、きちんとまとめることができます！！



「これはおもしろいです」と彼曰います。

「私たちが行くことのできる全ての場所を想像してください。」

自分なりの訳が書けており、イラストを上手く使い、本物の絵本のように仕上がっています。



【英語でレポートを書く】

温暖化について調べ、しっかりと英語で表現できています。すばらしいです！！

Global Warming

Today, green house gas like carbon dioxide is increasing at Earth. From 1970 to 2007, the carbon dioxide of the whole Earth increased 80%. Also, during the 100 years from 1906 to 2005, the Earth's average temperature rose 0.74°C.



It is told that Tuvalu will be the first land to submerge.

The surface of the sea rises and the land goes under water.

If the global warming advances.....

The progress of desertification caused by deforestation and abnormal weather.

The glacier's ice in the South Pole will melt and the surface of the sea will rise up 26~59cm.

The progress of desertification caused by abnormal weather like heavy rain and drought.

段落の始まりは半角で5マス分程度空けて書きましょう。

Approach to the Earth

In 2007, Japan proposed 'Cool Earth 50' that is an idea that until 2050, the world will make the amount of green house gas that they put out half less.



絵や写真などを使い、きれいにまとめることができます。「英語で発信する」ということにつながると思います。この調子で英語に取り組みましょう。

ニュージーランド語学研修 参加者の自由研究課題

ニュージーランド語学研修に参加する生徒は、ニュージーランドに関わる自由研究することが応募条件となっています。応募時、提示したテーマ、または、新たに決めたテーマについて研究をしてください。

(※今年の研修は中止となりましたが、自分で新たにテーマを決めて研究することは可能です。)

テーマの例

- ・「ニュージーランドの食文化」
- ・「ホームステイ日記」
- ・「マオリ語について」
- ・「New Zealand English の特徴」
- ・「New Zealand の都市とその名の由来」
- ・「New Zealand でみかけた看板や標識、案内板の英語」